

2015 年 6 月 15 日
株式会社みずほ銀行

ドイツ連邦共和国バイエルン州企業誘致部との 業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：林 信秀）はドイツ連邦共和国バイエルン州政府の投資誘致機関である企業誘致部（Invest in Bavaria）と同州への産業誘致に関する業務協力覚書を本日締結しました。

バイエルン州はドイツ南東部に位置し、同国面積の約 2 割を占める最大の州です。同国の上場企業の多くが本社を構え、欧州の自動車メーカーや機械製造業等多くの大企業が製造拠点を有し、同国全体の GDP の約 17%を占める一大産業地帯です。日系企業についても自動車メーカーや部品メーカー等を中心に約 400 社が進出しており、デュッセルドルフ市近郊と並ぶ日系企業の集積地域です。

本覚書締結により、〈みずほ〉はバイエルン州企業誘致部とのセミナー共催等を通じて同機関が持つ豊富な情報を活用し、同地域への新規進出の支援や製造業を中心とした産業集積が進む現地欧州系企業との連携を検討しているお客さまへのビジネスマッチング等お客さまの事業拡大に対し、支援体制の充実を図っていきます。

〈みずほ〉はこれまでポーランド共和国、ハンガリー、スロバキア共和国、オーストリア共和国各国の投資促進機関とも業務協力覚書を締結し、中・東欧エリアでのお客さまに対するサポートを広げてきました。今回、同地域と密接な経済関係にあり、ドイツの産業集積地であるドイツバイエルン州の企業誘致部と覚書を締結することにより、より幅広くお客さまをサポートしていきます。

以上